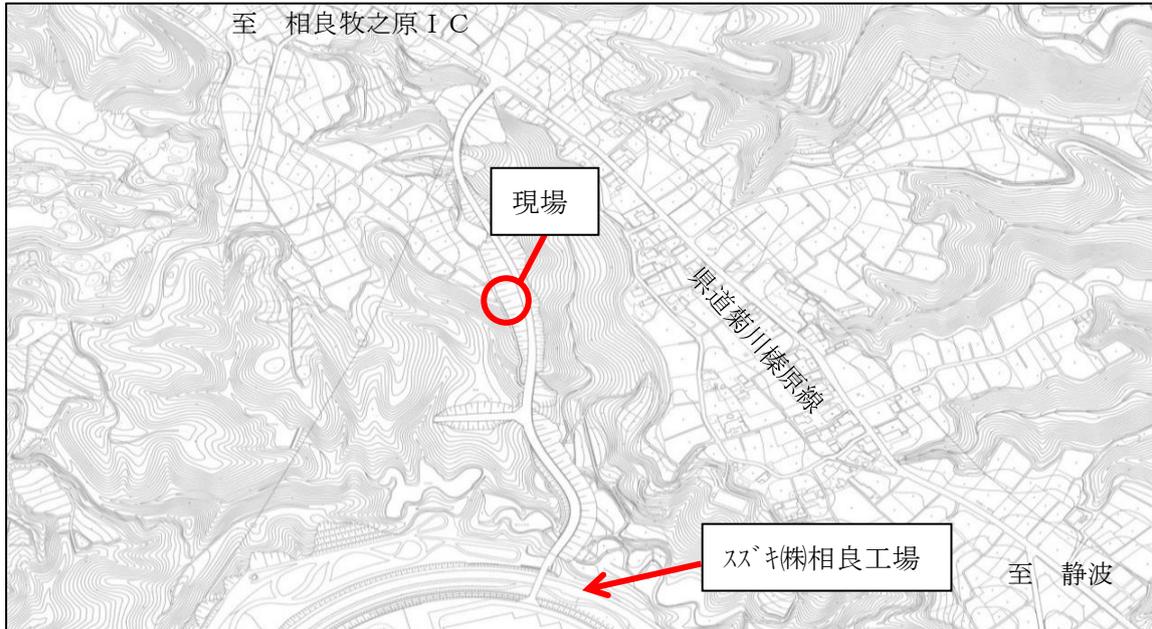


市道老丁田北線の通行止めについて

このところの長雨、台風21号等の影響により、市道老丁田北線の法面に崩土、変状が生じ、現在通行止としている。

市道老丁田北線



□法面の法枠孕みの状況 (10/18撮影)



□法枠すべりの状況 (10/23撮影)



◇状況

10月17日午後6時45分頃、スズキ(株)相良工場から、道路法面の異状を知らせる通報があり、県道菊川榛原線とスズキ(株)相良工場の間地点付近で、法面の土留め法枠に孕みとすべりの兆候を示す変状があることを確認したため、通行者の安全第一を考えて同日の午後7時30分に「全面通行止」とし、法面変状箇所周辺を立入禁止とした。(警察や関係区長に連絡済) この全面通行止以降、通勤時間帯には、萩間地区の国道473号等に渋滞が発生している。

◇対応

すべりの兆候が大きいため通行止を継続し、公共災害での復旧を前提に、採択に向けた各種調査や工法検討を行いながら関係機関との調整協議を進めていくため、全面通行止の期間は長期になるものと考えている。

*萩間地区・牧之原地区には、班回覧で内容について周知をしている。